



第85号 2022年 1月 1日

発行所/ 神山復生病院 〒412-0033御殿場市神山109 (Tel) 0550-87-0004 (Fax) 0550-87-5360
(E-mail) info@fukusei.jp (ホームページ) <https://www.fukusei.jp/>



《 理 念 》

神山復生病院は キリストの愛に基づいて 病める人も健やかな人も 神によって創られた人間として
喜びも苦しみも共にしながら 一人ひとりの命を大切に 希望をもって医療と福祉に献身します

謹 賀 新 年

初春の令月にして気淑く風和らぎ 梅は鏡前の粉を抜き 蘭は珮後の香を薫らす

『万葉集』第5巻に収められているこの序文は大伴旅人が大宰府で観梅の歌宴を催した際のものである。この序文が令和の由来になったことは広く知られている。令月とは何ごとを始めるにも良い、めでたい、縁起の良い月のことである。

新型コロナウイルスの流行により世界中で多くの人が亡くなり、穏やかだった日常生活が失われ、ライフスタイルも変わり、人々の意識にも変化が生じたように感じる。特に昨年は医療崩壊が叫ばれ、ワクチン接種に躍起となり、慌ただしい一年であった。その中で当院のスタッフは感染リスクや不安を抱えながらも日々の診療・看護・介護や日常の業務に携わってきた。感謝の気持ちで一杯である。流行は少し落ち着いた気配もあるが新たな変異ウイルスの出現で油断はできない。心の底から梅花を愛でる日が来るのはまだまだ遠いようである。

新しき年の初めの 初春の 今日降る雪の いや重け吉事 大伴家持

旅人の長男である家持が詠んだものである。『万葉集』の編者でもあった彼が四千五百十六首の最後を飾るにふさわしいと自ら選んだ歌である。いや重け とはもっと重なれとの意味。この雪のように良いことが重なることを願っている。

令和四年の始まり。まさに令月である。新しいことにチャレンジし、何かを始めるにはいい機会である。当院にも新しい風が吹き込み少しずつ成長していく予感はある。今はその期待で胸が膨らんでいる。そのためにも一刻も早くコロナ禍が終息することを願うと共に、神山復生病院を支えてくださっている皆さん一人ひとりに良いことが降り重なる一年になることを願わずにいられない。

病院長 江藤秀顕



初めての実施指導 ～介護医療院編～

看護部長 杉山美貴子

介護医療院は平成 31 年 4 月に開設しましたが、その後コロナのまん延等により、外部の方が院内に入ることが困難となり、静岡県健康福祉部福祉長寿局からの実地指導が行われず 3 年目を迎えておりました。しかし、ワクチン接種が進み少し落ち着いてきたこのタイミングで、福祉指導課の方 3 名が来院されまして、運営方法についての指導を受けました。

介護医療院の職員は介護事業所の実施指導は初めての体験です。これまで医療機能評価や適時調査の経験はありますが、介護保険法に基づいた調査は初めてであるため、事前準備の段階からとにかく緊張の連続でした。

「カルテの中は整理されていますか」「必要なサインが漏れてないですか」「ケアプランに沿った看護・介護計画ですか」「感染対策に基づいた実技研修が実施されていますか」等々……。法律の改正により、直ぐに取り組まなければならない指針の策定等については、知らないこともありました。しかし対応した職員は、誠実に現場の状況をお伝えし、指導をきちんと受けました。

実地指導はより良い介護サービスの実現に向けて、事業者等の育成及び支援を目的に行われます。今回指導を受けたことで、法律の改正等により実施しなければならないサービスを理解することができ、患者さんやご家族に対し、更に質の高いケアを提供することを考える機会となりました。日々の仕事を法律に基づいて誠実にこなしていくことで、実施指導が負担と感ずることがなくなるはずで、今後も受けた指導は必ず実践し、介護医療院のサービスの質を担保していきたいと思っております。職員の皆様、本当にお疲れ様でした。



静岡雙葉クリスマス訪問

記念館 森下裕子

毎年クリスマスには座間キャンプや不二聖心女子学院などの訪問があり、和やかな慰問や讃美歌を歌い病棟を回りクリスマスのお祝いしていただいていたのですが、一昨年、昨年とコロナウィルスの影響で病院内の一般の方の立ち入りが難しく、例年のような訪問の受入れはお断りしていました。しかし、在院者さんや一般の入所者さん入院患者さんには会えないけれども、クリスマスの時期に復生に来て復生の歴史に触れたいということで、12 月 23 日に静岡雙葉高等学校の生徒さん 10 名と教員 2 名が見えました。多くの希望者がいたようですが 10 人に絞ってもらっての訪問となりました。

病棟には入らず、墓地の清掃や聖堂で在院者の藤原さんのお話、記念館見学、昭和 24 年製作の映画の視聴を行いました。静岡雙葉のクリスマス訪問は数十年前から行われていたのですが、今年初めて復生に来た生徒さんがほとんどで、藤原さんが話してくださった、『必要ない人なんていない』という言葉に感動したとか、70 年以上前の映画の中の生き生きとした患者さんの姿に驚いた、記念館の見学で改めて知ったことがあったなどの感想がありました。歌うことはないとわかっていましたが皆さん聖歌集を持参していて、今年では是非在院者さんをはじめ、入所者さんや患者さんに素晴らしい歌声を聞かせて欲しいと思いました。



昼食や映画の会場となった旧会議室にはクリスマスの飾りつけをしてお迎えしました



各部署クリスマスイベント

ホスピス病棟

ホスピス病棟 杉山みゆき

今年もコロナ禍のため、それぞれのお部屋でのクリスマス会となりました。サンタクロースからスタッフ手作りのスノードームが手渡されると、皆さん驚いたり、喜んで眺める姿が見られました。その後は写真を撮ったり、エームサービスさんの用意して下さった華やかなスイーツを楽しんだり、笑顔があふれ、楽しい時間を過ごすことができました。

日々状況が変化するこの頃ですが、少しずつでも日常が戻り、皆さまにとって素敵な 2022 年になりますようお願いしています。



介護医療院

介護医療院 新井紀子

12月22日、介護医療院では感染対策を取りながら毎年恒例のクリスマス会を行いました。院内にはクリスマスツリーが飾られ、渡り廊下には折り紙で作ったポインセチアの花が咲き、普段の院内とは違う華やかな雰囲気となりました。サンタとトナカイに扮した職員からクリスマスカードのプレゼントに皆様とても喜んで下さり、さらに今年は、柳田敏也様にクリスマスソングのギター演奏をお願いして、その優しい音色に聞き入り素敵なひとときを過ごしました。

その後は、皆様お待ちかねの『スイーツバイキング』☆ 愛情のこもったエームサービスさんの手作りケーキはなんと 7 種類!! 皆様どれを食べようか目をキラキラさせて選んでいました。甘くて美味しいケーキをたくさん食べて、素敵な笑顔もたくさん見れて心が温まる素晴らしいクリスマス会となりました。



マリアの家

マリアの家 庄司友里佳

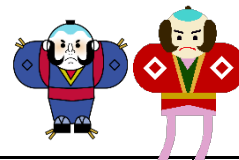
12月21日クリスマス会を行いました。昼食に利用者様が大好きなお寿司のテイクアウト。メニューを見てご自身で好きなものを選びました。

レクの時間には、宝探しゲームを行いました。マリアの家中に番号がかかれたカードを探して、プレゼントと引き換え。たくさんのプレゼントが入っており、皆様の表情がとても明るく楽しそうな声がマリアの家に広がりました。



外来担当表

心療内科は予約制



	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
午前	内科 心療内科(飛澤)	内科 (北村)	内科 皮膚科(石地)	内科	内科 心療内科(飛澤)	内科 (第2・5 岡部) (第1・3・4 中尾) 心療内科(飛澤) 皮膚科	休診
午後	休診	休診	休診	休診	休診	休診	

皮膚科外来予定表

2月以降の診察はHPにてお知らせいたします。
もしくは、お電話にてお問い合わせ下さい。



河井正晶 医師	1月 8日(土)
太田真由美医師	1月15日(土)
福地 修 医師	1月22日(土)
細井美都 医師	1月29日(土)
石地尚興 医師	1月 5日(水)・19日(水)・26日(水) 12日は休診となります

毎週水曜日の皮膚科外来について

令和3年4月より毎週水曜日午前に皮膚科外来を行っていますので、
皆さん是非ご利用下さい。



今回のおすすめ



御殿場市森の腰

「チーズピゲ クッキーチーズサンド」

今回紹介するのは、昨年御殿場にオープンした。チーズピゲのクッキーチーズサンドです。静岡や名古屋、表参道にもお店があります。実は東京の友達からチーズが好きならと表参道のこのお店を教えてください。コロナが収まったら絶対行くぞと心に決めていたら、あれ御殿場にもあるじゃないですか。このお店チーズ好きの女子3人ではじめたお店だそうです。それを知り更に親近感がわきました。私は頑張ったときのご褒美に買いに行きます。種類も色々あり行きたびに悩んでいます。私のおすすめはアーモンドカマンベール(420円)甘さ控えめでお酒とも合います。期間限定の季節のサンドもあり、焼き菓子もおいしいのでぜひ食べてみてください。

紹介者 記念館 森下裕子

編集後記

あけましておめでとうございます。年末に大掃除はできましたか？仕事を持っているとなかなかできませんよね。運気を上げるには玄関をきれいにするといいらしいです。家中きれいにするのは難しいのでとりあえず、満足な大掃除ができなかった方、玄関だけでもきれいにして運氣アップ。健康第一！家内安全！良い一年にしましょう。

次号もお楽しみに！

